

JAL被解雇者労働組合（JAL 争議団）

6/18~21

info@jhu-wing.main.jp

<https://jhu-wing.main.jp/>

第5回 四国キャラバン

JAL 不当解雇撤回と全国一律最賃 1500 円実現

愛媛教育会館で終結集会



初参加の仲間が多くキャラバンとしては最多の参加者数となりました。四国トレインズの演奏「あなたとともに」「人間の歌」に感動♪

高松三越前で宣伝行動

争議団の訴えを聞いていた方から「皆さんは社会をよくする活動をしているのですね！」とカンパを頂きました



雨の高知ひろめ市場で宣伝

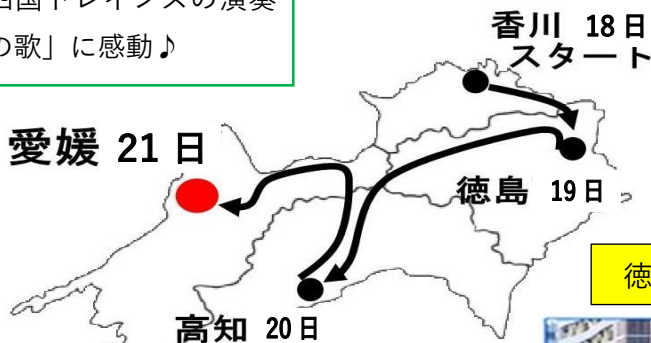


「たっすいがいかんぜよ！」
地元の反原発宣伝にも参加。支援して下さっている国会議員事務所、連合事務所へ要請

徳島駅前は今年も暑かった！



最賃議連の国会議員事務所、連合事務所へ初要請。「100円以上上げられる」との知事発言に期待が高まっています。「徳島支える会総会」は10回目を迎えました



ナショナルセンターを超えた連帯が広がる！



6月19日徳島

JAL 不当解雇撤回・全国一律最賃 1500 円実現四国キャラバン実行委員会による 4 日間で四国を一周するキャラバンは今年で 5 回目。争議団からはパイロット 2 名と愛媛争議団 2 名が参加し、労働局交渉、国会議員事務所要請、連合事務所、街宣、報告集会などを実施した。労働局では今年も本省へ上申するとの回答を得たが、本省の動きは見えない。

四国の最賃は全国でも最下方、若者が都会へ流出するのを止めるために 1500 円の実現は立場に関係なく切実な課題である。徳島の後藤田正純知事は、100 円以上は上げられると発言したそうだ。(徳島の最賃は 896 円)

四国キャラバンの大きな特徴は、全労連、全労協、連合などナショナルセンターを超えた労働組合の参加があること。



6月18日香川集会

各地の集会では、2009 年 12 月に出された安全アドバイザリーグループの提言にある「ベテランが体に染みつかせた技量やノウハウは無形の財産である。次世代に継承していくには、職場における人間同士の日常的な生身の接触が重要である」ことを訴えた。このアドバイスを真摯に受け止めていれば 165 名の解雇はなかった。不安全事故が相次いでいる JAL に最も欠けている事ではないだろうか？

6月21日愛媛行動



6月20日高知行動



応援して頂いた全ての皆様ありがとうございます！